

# 定期試験対策問題

## 〈言葉の単位 10～11ページ〉

1 次の各文の文節の区切り／線を引きなさい。

- 生まれ育った町を後にした。
- 松本君は席からきれいな夕日を見ていた。
- マラソンランナーがふらふらになりながらゴールした。

＜ヒント＞二つ以上の単語が結びつき、複合語になったものは「単語」として考える。「〜て」「〜に」の形にも注意。

## 〈文節どうしの関係 12～15ページ〉

2 次の各文の——部の文節どうしは、どのような関係にあるか。後から選び、記号で答えなさい。

- 遠くの空に入道雲が見える。
  - 昨年、兄が描いた絵が、貼られている。
  - 目覚めたら、出発しよう。
  - 晴れでも雨でも行きます。
  - 電話の鳴る音に驚いた。
  - 彼はすぐに帰ってしまった。
  - 二人はいつまでも公園で話し続けた。
- ア 主語・述語の関係    イ 修飾・被修飾の関係  
ウ 接続の関係    エ 並立の関係    オ 補助の関係
- ＜ヒント＞ア～オの文節どうしの関係のほかに独立の関係がある。  
(5)「電話」は「電話が」と言い換えられる。

## 〈文節どうしの関係 12～15ページ〉

3 次の各文について、a～gの文節(連文節)どうしはどのような関係か。それぞれ後から選び、記号で答えなさい。

- 古くて大きな柱時計が、ついに故障してしまった。だから、新品を買った。  
a「古くて 大きな」  
b「古くて大きな 柱時計が」  
c「故障して しまった」  
d「ついに 故障して しまった」  
e「古くて大きな柱時計が 故障して しまった」  
f「だから 新品を買った」  
g「新品を 買った」
- 森君と林君は、僕が貸した本を二人で読んでいる。  
a「森君と 林君は」  
b「読んで いる」  
c「森君と林君は 読んで いる」  
d「僕が 貸した」  
e「僕が貸した 本を」  
f「僕が貸した本を 読んで いる」  
g「二人で 読んで いる」

＜ヒント＞並立の関係・補助の関係の文節は必ず連文節となって文の成分となる。

## 〈文の成分 20～21ページ〉

4 次の各文の主語を抜き出さない。

- 姉は大声を出して僕を応援してくれた。
- 大きな音を立てて、急行列車が通り過ぎた。
- 君こそチームのキャプテンとしてふさわしい。

＜ヒント＞主語を見つけるにはまず、述語を押さえ、それに対応する部分を確認する。「〜が」に言い換えられれば主語。

## 〈文の成分 22～23ページ〉

5 次の各文の述語(述部)に係る修飾部を抜き出さない。

- たくさんの人々が、彼の作品を待ち望んでいる。
- 展望台に続く坂道を彼女は登っていった。
- 小さな犬が大きな犬に向かってほえていた。
- 軽やかに踊る人々を、有名なカメラマンが撮影した。

＜ヒント＞主部と修飾部を区別する。

## 〈文の成分 24～25ページ〉

6 次の各文から、接続部または独立部を抜き出さない。

- 県大会での優勝、それがチームの目標だ。
- 兄は、体調がすぐれないので、学校を休んだ。

## 〈文の成分 20～25ページ〉

7 次の各文の——部の文の成分を後から選び、記号で答えなさい。

- 彼女のお気に入り、あの赤いバッグだ。
  - 図書館に行ったが、その本はなかった。
  - その君、落とし物だよ。
  - すずめが窓から飛び込んできた。
  - 大きな虹がかかった、雨上がりの空に。
- ア 主部    イ 述部    ウ 修飾部  
エ 接続部    オ 独立部
- ＜ヒント＞(3)主部と間違えやすいので注意する。(5)倒置の文になっている。

## 〈文の種類 26～27ページ〉

8 次の各文の文の種類を後から選び、記号で答えなさい。

- 父が僕を呼んだので、慌てて返事をした。
  - 夏は高原の別荘で過ごし、冬は南の島へ行く。
  - 私の母は本屋で私を待っている。
- ア 単文    イ 重文    ウ 複文